

**新型コロナウイルス感染症対応  
地方創生臨時交付金の効果検証  
【令和2年度】**



新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金の効果検証（令和２年度）

No	事業名	所管課	計画申請時の事業概要 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠（対象数、単価等） ④事業の対象（交付対象者、対象施設等）	事業始期	事業終期	総事業費 （円）	交付金充当 事業費 （円）	成果	効果検証
1	避難所救護所の感染予防対策事業	危機管理課	①大雨や地震等の自然災害が発生した場合の避難所・救護所における感染症対策用として衛生用品・資機材を購入する。 ②③ 避難所用マスク：20円/枚×20,000枚=400,000円 救護所用マスク：20円/枚×3,000枚×11か所=660,000円 消毒液：1,650円/本×5本×44か所=363,000円 パーテーション：23,650円×183基=4,327,950円 防護衣セット（マスク・ゴーグル・ガウン・手袋・シューズカバー） ・避難所：1,500円×200セット=300,000円 ・救護所：1,500円×200セット×11か所=3,300,000円 段ボール製簡易ベッド 6,820円×88台=600,160円 簡易ベッド：8,140円×88台=716,320円 避難所用非接触式体温計：13,970円×44か所=614,680円 救護所用非接触式体温計：13,970円×11か所=153,670円 その他衛生用品（消毒用ペーパー、ゴム手袋など）：549,220円 （県補助：5,992,000円） ④ 避難所・救護所	R2. 7. 2	R3. 2. 17	9, 952, 508	4, 976, 508	衛生用品・資機材の購入	避難所・救護所における感染症対策に寄与した。
2	中小企業支援事業	産業政策課	① 景気減速の長期化の対応を図るため、経済変動対策貸付資金を借り受けた中小企業等に対し利子補給金の交付を行う。 ②③ （令和2年度平均残高：11,833,333千円）×（利子補給率1.32%）≒ 156,000,000円 （令和3年度以降平均残高：18,864,000千円）×（利子補給率1.32%）≒ 249,000,000円 合計 405,000,000円 ④ 中小企業等	R2. 4. 1	R3. 3. 31	380, 000, 000	380, 000, 000	磐田市経済変動対策貸付資金利子補給事業基金への積立	中小企業等に対し利子補給金の交付を行うことで、新型コロナウイルス感染症の影響による景気減速の長期化に対応することが出来た。
3	休業要請協力金支給事業	経済観光課	① 休業要請に応じた中小企業及び個人事業主等へ協力金を支給する。 ②③ 30万円×539社=161,700,000円 （遊興施設200千円×50件=10,000千円 及び 食事提供施設150千円×489件=78,350千円 合計83,350千円は静岡県負担） ④ 中小企業及び個人事業主等	R2. 5. 1	R2. 10. 26	161, 700, 000	78, 350, 000	休業要請協力金の支給：539件	休業要請に応じた企業等の事業継続を支援することができた。
4	県外でがんばる学生への支援事業	秘書政策課	① 家計の急変やアルバイト収入の減少、都道府県を超える移動の自粛など、地元を離れて生活する学生を応援するため、市の特産品を贈ることで支援する。 ②③ 市の特産品4,500円×1,800人=8,100,000円 事務費（消耗品、手数料等）21,000円 合計 8,121,000円 ④ 地元を離れて生活する学生	R2. 6. 3	R3. 3. 31	6, 440, 320	6, 440, 320	特産品の送付：1172件	コロナ禍で地元を離れて生活する学生を支援することができた。
6	病院事業会計繰出	病院総務課 経営企画課	① 磐田市立総合病院における医療従事者への感染を防止するため、必要な資機材の整備に要する費用を病院事業会計に繰り出す。 ②③ 体表面温度発熱監視装置 801,000円 オゾンガス消毒器 2,365,000円 個人防護具（グローブ） 1,910,000円 合計 5,076,000円 ④ 磐田市立総合病院	R2. 6. 1	R2. 8. 30	5, 076, 000	5, 076, 000	資機材の整備	磐田市立総合病院における感染防止に寄与した。

No	事業名	所管課	計画申請時の事業概要 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠(対象数、単価等) ④事業の対象(交付対象者、対象施設等)	事業始期	事業終期	総事業費 (円)	交付金充当 事業費 (円)	成果	効果検証
7	感染防止対策応援事業	福祉課 幼稚園保育園課 高齢者支援課 こども未来課	① 各施設における新型コロナウイルス感染症対策を推進するため、本市が発行するプレミアム商品券の配布により支援する。 ②③ 障害者施設 13法人×100,000円=1,300,000円 高齢者施設 27法人×100,000円=2,700,000円 障害児施設 4法人×100,000円= 400,000円 認可外保育施設11施設×100,000円=1,100,000円 合計 5,500,000円 ④ ・市内のみに拠点をおく障害児者・高齢者施設を運営する法人 ・市内認可外保育施設のうち、地域枠の受け入れを行っている12施設(うち1施設は休止中)	R2. 8. 7	R2. 8. 27	5,200,000	5,200,000	各施設へのプレミアム商品券の配布	各施設における新型コロナウイルス感染症対策の推進に寄与した。
8	緊急雇用対策事業	職員課 道路河川課	① 新型コロナウイルス感染症の影響により離職等をした市民への支援を目的に、市が会計年度任用職員として雇う。 ② 会計年度任用職員として雇うための賃金・社会保険料及び業務上必要なヘルメットや作業服等の購入に要する費用を交付対象経費とする。 ③ 給料・手当(6か月分):1,010,600円×5人=5,053,000円 社会保険料: 165,800円×5人= 829,000円 ヘルメット及び作業服等: 44,200円×5人= 221,000円 合計 6,103,000円 ④ 新型コロナウイルス感染症の影響により離職等をした磐田市民(5人程度、ハローワーク等を通じて募集)	R2. 7. 3	R3. 3. 31	4,797,361	4,797,361	会計年度任用職員の雇用	新型コロナウイルス感染症の影響により離職等をした市民を支援することができた。
9	図書消毒機導入事業	中央図書館	① 安心して図書館を利用してもらう環境を整えるため、紫外線の照射により図書の表紙及び内部の殺菌・消毒が可能となる図書消毒器を導入する。 ② 図書消毒器の購入及び運搬・設置に係る費用を交付対象経費とする。 ③ 1,056,000円/台×5台=5,280,000円 ④ 図書館(4館)、ひと・ほんの庭にこっと	R2. 7. 15	R2. 9. 17	4,125,000	4,125,000	図書消毒器5台の導入	図書館における感染防止に寄与した。
10	救急活動推進事業	警防課	① 新型コロナウイルス感染症罹患者及び感染の疑いがある傷病者の救急搬送等に係る感染防止を図るため、資機材を整備する。 ②③ 陽・陰圧装置付搬送具(アイソレーター) 1,410,000円 オゾンガス式除染装置 2,921,000円 自動心臓マッサージ器 2,655,000円 消耗資材 5,137,000円 ・感染防止着 @1,628円×2,000着=3,256,000円 ・エタノール等消毒液 527,000円 ・マスク(N95、サージカル) 523,000円 ・その他消耗品 831,000円 合計 12,123,000円 (対象経費のうち4,734,000円は静岡県負担) ④ 消防	R2. 9. 2	R3. 2. 5	12,117,820	7,386,060	資機材の整備	救急搬送等における感染防止に寄与した。
11	プレミアム商品券事業	経済観光課	① コロナ禍により疲弊した地域経済の活性化目的として、市内で幅広く使用できるプレミアム商品券を発行、販売する。 ② プレミアム商品券の発行に要する費用を交付対象経費とする。 ③ プレミアム商品券業務委託料 571,650,000円 (発行総額:22.1億円(プレミアム分5.1億円を含む) プレミアム率:30%) プレミアム分:(3,000円×170,550冊)+事務経費:60,000,000円=571,650,000円 ④ 事業委託先(プレミアム商品券実行委員会)	R2. 7. 2	R3. 3. 31	560,324,414	560,324,414	プレミアム商品券の発行	新型コロナウイルスで疲弊した地域経済の活性化に効果があった。

No	事業名	所管課	計画申請時の事業概要 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠(対象数、単価等) ④事業の対象(交付対象者、対象施設等)	事業始期	事業終期	総事業費 (円)	交付金充当 事業費 (円)	成果	効果検証
12	公立学校情報通信ネットワーク環境施設整備費補助金	学校教育課	① ICTの活用によりすべての子どもたちの学びを保障する環境を実現するため、小中学校の児童生徒への1人1台端末の早期実現、家庭でも繋がる通信環境の整備を行う。 ② 各学校に端末充電用電源キャビネットを設置するために要する費用を交付対象経費とする。 ③ 端末充電用電源キャビネット設置工事(32校) 136,750,000円 (国庫補助:68,375,000円) ④ 市立小・中学校	R2. 10. 27	R3. 3. 24	68,375,000	68,375,000	端末充電用電源キャビネットの設置	1人1台端末の実現に向けた整備をすることで、小中学校での感染防止に寄与することができた。
13	GIGAスクール構想に基づく施設整備事業	学校教育課	① ICTの活用によりすべての子どもたちの学びを保障する環境を実現するため、小中学校の児童生徒への1人1台端末の早期実現、家庭でも繋がる通信環境の整備を行う。 ② 公立学校情報通信ネットワーク環境施設整備費補助金の対象外経費(基準額を超えた費用)を交付対象経費とする。 ③ 端末充電用電源キャビネット設置工事(32校) 135,723,000円 ④ 市立小・中学校	R2. 10. 27	R3. 3. 24	78,015,000	78,015,000	端末充電用電源キャビネットの設置	1人1台端末の実現に向けた整備をすることで、小中学校での感染防止に寄与することができた。
14	窓口における手数料のキャッシュレス決済導入事業	市民課	① 市役所窓口におけるキャッシュレス決済の導入により、現金收受による接触機会の低減を図る。 ② キャッシュレス決済の導入に要する市のPOSレジシステムの改修及び運用に要する費用を交付対象経費とする。 ③ POSレジシステム改修費用 4,290,000円 端末通信料(10台分) 92,000円 決済手数料 40,000円 合計 4,422,000円 ④ 市役所	R2. 11. 30	R3. 3. 31	3,804,702	3,804,702	キャッシュレス決済端末9台の導入	キャッシュレス決済の導入により、現金收受による接触機会が低減することで、感染拡大の防止につながった。
15	スポーツ・文化施設におけるサーマルカメラ導入事業	スポーツ振興課 文化振興課	① 多くの集客が見込まれるスポーツ及び文化施設における新型コロナウイルス感染防止対策の一環として、サーマルカメラ(体表面温度測定機)を導入する。 ②③ サーマルカメラ(表面温度計測器) 850,000円×2台=1,700,000円 ④ スポーツ及び文化施設	R2. 11. 25	R2. 12. 25	860,800	860,800	サーマルカメラの導入	スポーツ・文化施設における感染防止に寄与した。
16	磐田市急患センター施設改修事業	健康増進課	① 急患センターにおいて発熱等感染症の疑いのある患者とそれ以外の患者の動線を分けるための改修や資機材を整備することで、新型コロナウイルス感染症の感染拡大を防ぐ。 ②③ 【修繕】2,625,000円 ・換気用網戸の設置 1,704,300円 ・検体採取時用ガラス窓改修 297,110円 ・その他施設改修(間仕切り設置、発熱用会計窓口、インターフォンの設置など) 623,590円 【消耗品・医薬材料費】400,000円(感染防護具、自動消毒薬液噴霧供給器など) 【委託料】964,000円(診察会計用電算システム改修委託、自動精算機管理保守委託) 【備品】6,352,000円 ・HEPAフィルター付きクリーンパーテーション9台 2,398,000円 ・自動精算機 2,329,000円 ・呼出機(30台) 1,199,000円 ・その他備品(検体採取BOX、感染性廃棄物段ボールスタンドなど) 426,000円 合計 10,341,000円 (対象経費のうち1,000,000円は静岡県の負担) ④ 磐田市急患センター	R2. 10. 14	R3. 3. 31	9,914,154	8,914,154	発熱患者と一般患者の動線分離及び資機材の整備	磐田市急患センターにおける感染防止に寄与した。
17	高齢者のインフルエンザ予防接種の勧奨事業	健康増進課	① 新型コロナウイルス感染症と季節性インフルエンザの同時流行が危惧されることから、高齢者に対しインフルエンザ予防接種を勧奨することで、インフルエンザ罹患による重症化を防ぐ。 ② 65歳以上の高齢者に対する季節性インフルエンザの予防接種の勧奨を呼び掛ける費用及び接種率の増加により要した接種委託料の増加分を補助対象経費とする。 ③ 【需用費】1221,000円(ポスター、ちらし、のぼり旗など) 【委託料】50,791,000円 65歳以上に対する接種率の増加見込み:勧奨後接種率:80.0%(38,361人)←当初予算接種率:51.5%(25,590人)=12,771人 12,771人×(委託単価平均:約3,977円)≒50,791,000円 【合計】51,012,000円 ④ 事業の対象者:65歳以上の高齢者	R2. 10. 13	R3. 3. 31	20,903,441	20,903,441	インフルエンザの予防接種の促進	インフルエンザ予防接種を促進することで、高齢者のインフルエンザ罹患による重症化を防ぐことができた。

No	事業名	所管課	計画申請時の事業概要 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠(対象数、単価等) ④事業の対象(交付対象者、対象施設等)	事業始期	事業終期	総事業費 (円)	交付金充当 事業費 (円)	成果	効果検証
18	【いわた雇用奨励金】 中小企業等の人材確保支援事業	経済観光課	① 市内中小企業等の人材確保を緊急的に支援することにより、市民の安定就労を促進し、継続雇用・早期再就職の確保を図るため、正規労働者として雇い入れる中小企業等に対して「いわた雇用奨励金」を支給する。(事業者に正規雇用1人あたり20万円を支給、さらに、介護サービス分野については、採用者に入社支度金として5万円を支給。) ② 「いわた雇用奨励金」の交付に要する費用を補助対象経費とする。 ③ 中小企業 200,000円×50名=10,000,000円 介護サービス分野(支度金) 50,000円×30名=1,500,000円 合計 11,500,000円 ④ 正規労働者を雇い入れる中小企業等	R2.10.1	R3.3.31	10,750,000	10,750,000	いわた雇用奨励金の支給	新型コロナウイルス感染症拡大の影響下における市内中小企業等の人材確保を支援することができた。
19	茶から他作物への転換支援事業	農林水産課	① 新型コロナウイルス感染症の拡大を受け、茶の需要が減少し茶生産者の経営がさらに厳しくなっていることから、茶生産者の経営多角化を促進を目的に、茶園の転換に係る経費(茶園における茶樹の伐採・伐根、整地、土壌改良など)の2分の1を「茶園転換支援事業費補助金」として交付する。 ② 「茶園転換支援事業費補助金」の交付に要する費用を補助対象経費とする。 ③ 転換に要する事業費(7名8,000,000円)×1/2=4,000,000円 ④ 茶生産者	R2.11.10	R3.3.31	2,334,000	2,334,000	茶園転換支援事業費補助金の交付:7件	新型コロナウイルス感染症の拡大を受け、経営が厳しくなっている茶生産者の経営多角化を促進することができた。
20	中小企業等の新製品開発・販路開拓等への支援事業	産業政策課	① 経済的・社会的環境の変化に直面している中小企業等の新たな取組みを支援するため、新製品・新サービスの開発や販路開拓などに要する経費を対象に「販売力強化補助金」を交付する。(対象者:中小企業等補助対象経費:新たな製品・サービス開発、販路開拓等 補助率:1/3(上限100万円)) ② 「販売力強化補助金」の交付に要する費用を補助対象とする。 ③ (補助対象経費:1,000,000円×3件)+(補助対象経費:500,000×3件)+(補助対象経費:100,000×5件)=5,000,000円 ④ 中小企業等	R2.10.1	R3.3.31	3,805,000	3,805,000	販売力強化補助金の交付:11件	新型コロナウイルス感染症の影響により、経済的・社会的環境の変化に直面している中小企業等の新たな取組みを支援することができた。
21	学校保健特別対策事業費補助金	教育総務課	(学校再開に伴う感染症対策・学習保証等に係る支援事業) ① 小中学校における感染症予防対策を徹底するため、保健衛生用品を追加購入。 ②③ 市内32小・中学校(液体石鹸、手指消毒液など)47,500,000円 ④ 市立小・中学校	R2.4.1	R3.3.31	18,846,658	9,423,658	保健衛生用品の購入	小中学校における感染防止に寄与した。
22	学校保健特別対策事業費補助金	教育総務課	(感染症対策のためのマスク等購入支援事業) ① 小中学校における感染症予防対策を徹底するため、保健衛生用品を追加購入。 ②③ 市内32小・中学校(液体石鹸、手指消毒液、ゴム手袋、非接触式体温計など)4,643,000円 ④ 市立小・中学校	R2.4.1	R3.3.10	5,131,681	2,810,681	保健衛生用品の購入	小中学校における感染防止に寄与した。
23	無症状者に対するPCR検査実施事業	健康増進課	① 福祉、医療、教育施設など、休止により市民生活に影響がでる施設の従事者や新規入所者に新型コロナウイルス感染症検査を実施することで、感染の拡大を防止し、市民の安心安全を確保する。 ②③ 【需用費】 152,000円(用紙代:2,000円 検査資材代:150,000円) 【役務費】 63,000円(郵便代:63,000円) 【委託料】 3,750,000円(検査費用:8,000円×受診者数:750人) (検査費用のうち、3,000円は自己負担) ④ 以下の対象者のうち、保健所の検査対象とならないが、施設責任者が必要と認めた者。 ・高齢者施設・障害者施設の従事者(入所予定者を含む。)、病院・診療所の従事者、幼稚園・保育園・こども園・小学校・中学校・放課後児童クラブの職員、消防職員	R2.12.24	R3.3.31	572,426	572,426	新型コロナウイルス感染症検査の実施:97件	各施設における感染防止に寄与した。
24	疾病予防対策事業費等補助金	健康増進課	(新型コロナウイルス感染症の流行下における一定の高齢者等への検査助成事業) ① 感染すると重症化するリスクが高い方に対し、新型コロナウイルス感染症検査を実施することで重症化を抑制する。 ②③ 【需用費】 50,000円(検査資材等) 【委託料】 1,800,000円(検査費用:20,000円×受診者数:90人) ④ 65歳以上の者又は64歳以下で基礎疾患を有する者 ※基礎疾患:慢性閉塞性肺疾患、慢性腎臓病、心血管疾患、高血圧、糖尿病、肥満	R2.12.23	R3.3.31	245,000	123,000	新型コロナウイルス感染症検査の実施:28件	感染すると重症化するリスクが高い方に対し、新型コロナウイルス感染症検査を実施することで重症化の抑制に寄与した。

No	事業名	所管課	計画申請時の事業概要 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠(対象数、単価等) ④事業の対象(交付対象者、対象施設等)	事業始期	事業終期	総事業費 (円)	交付金充当 事業費 (円)	成果	効果検証
25	修学旅行等の中止等に係る経費補助事業	教育総務課	① 修学旅行等を中止又は延期等した場合に発生する経費について補助する。 ②③ 修学旅行等を中止又は延期した場合に支給する補助金に要する費用 7,247,000円 ④ 市内公立小・中学校に通う児童・生徒の保護者	R2. 4. 1	R3. 3. 10	1,704,484	1,704,484	交付対象校:小学校4校、 中学校8校	修学旅行等を中止又は延期した場合に生じる経費の補助を行い、保護者の経済的負担軽減を図ることができた。
26	指定管理者支援事業	資産経営課	① 市からの要請で休業した指定管理者のうち、収入が減少し感染症予防対策が十分に行えず、施設の正常な運営に支障をきたす者に対して支援金を交付することにより、安全な管理運営体制を維持する。 ②③ 今後の施設運営や3密対策に要する額(事業に要する経費の95%(上限あり)):8,987,000円 ④ 指定管理者制度を導入している施設の指定管理者(6指定44施設)	R3. 3. 23	R3. 3. 30	8,987,000	4,494,000	支援金の交付:6指定	新型コロナウイルス感染症の影響により収入が減少し、感染症予防対策が十分に行えない指定管理者に支援金の交付することで、施設の安全な管理運営体制を維持することができた。
27	病院事業会計繰出(追加)	病院総務課 経営企画課	① 磐田市立総合病院における医療従事者への感染を防止するため、必要な資機材の整備に要する費用を病院事業会計へ繰り出す。 ②③ 防護具(マスク、ガウン等) 28,000,000円 全自動遺伝子解析装置 8,499,700円 モニタリングシステム 13,629,000円 合計 50,000,000円 ④ 磐田市立総合病院	R3. 3. 23	R3. 3. 31	50,000,000	50,000,000	資機材の整備	磐田市立総合病院における感染防止に寄与した。